

事故防止 9 1 号
2020年9月25日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業 第62回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 第62回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますようお願い申し上げます。

本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします
(<http://www.med-safe.jp/>)。

なお、本報告書は9月29日(火)に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意くださいますようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



医療事故情報収集等事業 第 62 回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2020年4月～6月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表 1 報告件数及び報告医療機関数

	2020年			合計
	4月	5月	6月	
報告義務対象医療機関による報告件数	384	264	304	952
参加登録申請医療機関による報告件数	49	30	35	114
報告義務対象医療機関数	274	274	274	—
参加登録申請医療機関数	822	824	824	—

（第 62 回報告書 16 頁参照）

表 2 事故の概要

事故の概要	2020年4月～6月	
	件数	%
薬剤	79	8.3
輸血	1	0.1
治療・処置	303	31.8
医療機器等	28	2.9
ドレーン・チューブ	83	8.7
検査	52	5.5
療養上の世話	312	32.8
その他	94	9.9
合計	952	100.0

（第 62 報告書 17 頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,263（事例情報報告参加医療機関数 659 施設を含む）

2) 報告件数（第 62 回報告書 20 頁参照）

①発生件数情報報告件数：225,584 件

②事例情報報告件数：6,535 件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) リハビリテーションを受けている患者に関連した事例 【24～39 頁参照】
- (2) ヘパリン製剤の投与量を誤った事例 【40～53 頁参照】
- (3) 患者の咀嚼・嚥下機能に合わせて食種を選択したが、想定していなかった食物が提供された事例 【54～63 頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- (1) 有効期間が過ぎた予防接種ワクチンの接種（医療安全情報 No. 60） 【69～80 頁参照】
- (2) 術前に中止する薬剤の把握不足—経口避妊剤—（医療安全情報 No. 125） 【81～87 頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。